

# 産学官連携への挑戦 2011

## 徳島大学産学官連携推進部の展開

「産学官連携」という言葉には多くの意味が込められています。共同研究・受託研究、知的財産、社会・企業ニーズ、研究シーズ、……。大学における産学官連携に関する重要な取り組みは、① 研究シーズ情報を正確に知り、発信する、② 社会・企業ニーズの収集と分析、③ 科学技術イノベーションの企画・発掘、④ 外部資金情報の獲得と的確な情報伝達、⑤ 知的財産の確保・維持・利活用、だと思えます。

このように産学官連携活動は地味ではありますが、日本が発展していく土台ですし、地方の大学の使命でもあります。本学には、産学官連携推進部があり、多面に亘って産学官連携活動を行っています。その中で、“挑戦”しなければならない活動については、2010年版で紹介をさせて頂きました。第一の医工連携研究、農工食連携研究の戦略的取組が、前者は8課題、後者は5課題を選定して、始めました。第二は、国際的な産学官連携研究の推進で、その基盤となる拠点を米国サンフランシスコのベイエリアに開設し、グローバルな産学官連携をスタートしています。第三のロイヤリティ収入の大幅増額は達成されていませんが、本学教職員の研究シーズがそのような増額に結び付くように活動中です。

教職員の方々は色々な産学官連携研究に取り組んでいます。歴史を作るようなイノベーション研究を進めて頂ければ、基礎研究の面でも優れた研究の芽が出て来ます。産学官連携推進部スタッフの心もワクワクするような研究シーズが生まれます。さらに、実りある産学官連携活動の基本は、社会的に関心が高く、企業が興味を示す研究シーズを産み出すこと、見付け出すことであることは疑いありません。産学官連携推進部は種々のサポート、協力を出来得る限りさせて頂きますので、本推進部の積極的なご活用をお願い申し上げますと共に、今後ご協力、ご支援をお願い申し上げます。



産学官連携推進部長

福井 萬壽夫  
副学長  
研究担当理事

## 徳島大学 産学連携米国拠点の紹介

米国カリフォルニア州シリコンバレーに所在する B-Bridge International 社と連携協定を締結し、同社内に本学の産学連携の米国拠点「徳島大学シリコンバレーオフィス（英語名称：UT Silicon Valley Branch）」を開設しました。この拠点を足場に、徳島大学の米国における産学連携活動を積極的に推進する決意です。

今年度は現地での本学研究者による技術セミナーの開催と米国企業へのダイレクトマーケティングを目指しています。米国の産学連携の歴史・伝統・文化・慣習の違いに触れながら、米国との技術融合を実現して参ります。イノベーションを通じて、研究や人材交流を活性化し、本学の研究の質の向上とともに、我が国の科学・技術の発展に貢献できるものと信じています。米国へ出張される際には、是非、シリコンバレーの進取の気風を肌で感じて下さい。



### 徳島大学シリコンバレーオフィスの概要

開設日：平成 23 年 4 月 1 日(金)※本格運用開始  
場 所：20813 Stevens Creek Blvd. Suite 200, Cupertino, CA 95014 USA  
(B-Bridge International, Inc. 内)  
運営形態：B-Bridge International, Inc. に運営委託（徳島大学職員は非常勤）  
電話：1-408-252-6200 (B-Bridge International, Inc. の代表番号)



# 産学官連携推進部の運営体制

徳島大学産学官連携推進部は、「企画・技術利活用・情報等担当」と「医工・農工食連携イノベーション担当」で構成されております。産学官連携推進部は徳島大学の産学官連携の総合窓口として活動しております。

## 産学官連携推進部の役割



## 産学官連携事業 (技術移転事業)

大学内で生まれた研究成果を企業へ移転するための事業です。展示会に積極的に出ることはもちろんのこと、企業への直接的な紹介活動など産学官連携推進部が直接活動しているほか、株式会社テクノネットワーク四国(四国TLO)による企業への紹介活動も行っています。「徳島大学研究者との集い」など研究者紹介の講演会も開催しています。

## 研究推進事業

大学内の研究者がどのような研究をしているかを確認し、研究活動をさらに進捗するように支援する事業です。研究開発公募事業への支援などを通じて研究動向を確認し、研究者と継続的に意見交換することで特許等の知的財産の権利化を行っています。

## 知的財産管理事業

知的財産権の権利化の可能性が見込まれる研究内容について権利化できるように支援する事業です。権利化するにあたっては、権利化できるかどうかの判断のみならず、権利化した後に技術移転が見込まれるかどうかも重要な判断として出願を行っています。

## 情報管理・活用事業

研究シーズ、企業ニーズ等産学官連携に必要な産学官連携推進部の活動に関する情報を管理し、活用する事業です。産学官連携事業などに活用できるシステムを独自に開発し、研究者や地域企業に活用できる情報発信を行っています。

## 産学官連携推進部運営体制

### 企画・技術利活用・情報等担当

産学官連携推進部業務の企画・立案、発明等に関する具体的な企画・立案・総括を行っています。

### 医工・農工食連携イノベーション担当

医工・農工食連携イノベーションに係る産学官連携による大型研究プロジェクトの企画を行っています。

### イノベーション人材育成センター

社会人を対象にもものづくり企業における現場力と経営戦略構築力を兼ね備えた人材を育成・強化することを目的とした産業人材育成講座を開催し、技術教育プログラムの開発及び講義を行っています。

また、学内外の方に向け多方面より講演者を招き「イノベーションクラブ講演会」を定期的に開催しています。

### 研究国際部

産学官連携推進部の事務を担当しています。

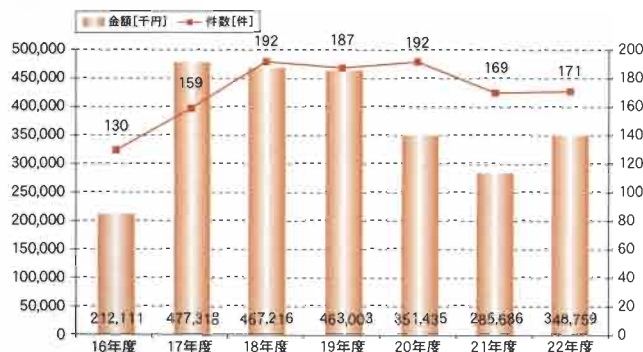


## 研究推進事業（共同研究・受託研究の推進）

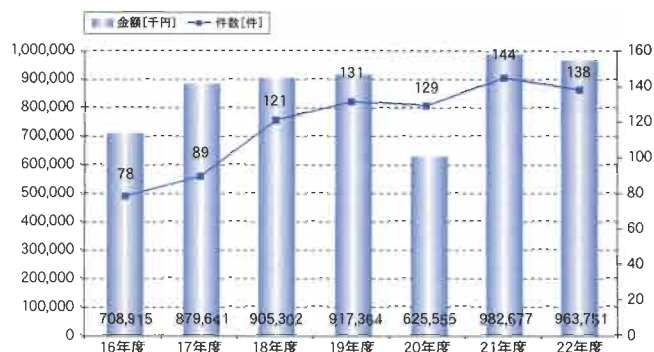
産学官連携アソシエイトが学内外を丁寧に個別訪問し、ニーズ・シーズを詳細に、幅広く発掘・収集し、共同研究や受託研究の推進にあたっています。マン・ツー・マンの個別対応により、大学内や産業界の活きた情報がリアルタイムに産学官連携推進部に集約され、質の高い産学連携のマッチングを実現しています。

※件数、金額については産学官連携推進部調べ

■ 共同研究(受入金額・実施件数)年度推移



■ 受託研究(受入金額・実施件数)年度推移



## 知的財産管理事業（特許相談・特許出願）

産学官連携推進部では、特許につながる学内シーズを積極的に発掘し、平成22年度も多くの特許を出願いたしました。こうした活動が、学内の特許に対する意識を向上させ、特許相談も相当数にのぼり、学内の潜在的な特許シーズも次々と特許に発展していく結果に結びつきました。

■ 特許相談・特許出願件数 年度推移



## 産学官連携事業（技術相談・技術移転）

産学官連携推進部では、企業の様々な悩み・問題を技術相談として対応しています。技術相談では、学術情報の提供や技術指導・アドバイスといったものから企業の新製品、新技術開発に向けた共同研究の要望など多種多様なニーズがありますが、詳細な学内シーズをデータベースとして構築しており、そのデータを活用することで効果的な相談を実施しています。

また、大学内で生まれた研究成果を企業へ移転する活動も行っております。展示会や研究発表会の開催、産学官連携推進部アソシエイトによる企業への紹介活動などを通して、企業と研究者との連携を推進しています。

■ 平成22年度 技術相談件数

相談の分類	合計	相談先の地域	合計
問題解決の依頼	22	徳島県	43
基礎知識の習得	11	四国内	7
大学特有の技術	41	四国外	44
共同研究の申込み	7	合計	94
受託研究の申込み	0		
分析・試験の依頼	1	相談先の所属	合計
評価・鑑定依頼	1	企業	90
アイデア提供の依頼	4	官公庁	1
技術指導・講演の依頼	6	財団	2
シーズ発掘活動	1	個人	1
その他(情報提供)	0	合計	94
合計	94		

■ 技術移転の累計



## 産学官連携事業（技術移転・広報活動）

### ■イノベーションクラブ講演会

平成17年度より、人材育成センターでは学外より講師を招いて講演会を開催しております。最近では、安全保障貿易管理、人材マネジメント、環境バイオマス政策、企業における特許戦略と、特集として、米国と日本の違い、グローバル時代を生き抜く自己変革法、米国在住の日本人4氏から米国から見た日本について講演を開催しました。どの講演も白熱したもので、学外の企業の皆様、本学の学生、職員、教員多数の参加をいただいています。本年度も引き続き開催しておりますのでどうぞご参加下さい。



### ■徳島大学研究者との集い

弊部では平成22年度より、東京キャンパスイノベーションセンター（東京工業大学田町キャンパス）、大阪（大阪大学中之島センター）において「徳島大学研究者との集い」と名付けた講演会を定期的で開催しています。平成22年度は、東京にて持続的地球環境をテーマに講演会を開催し、大阪では、素材、パワエレ、微生物、創薬、医療機器、画像処理、災害支援をテーマに5回の講演会を開催しました。講演終了後には講演者との懇話会、マッチング会も開催しております。こちらも本年度も引き続き開催しておりますのでどうぞご参加下さい。



## 人材育成事業（社会人教育）

### ■イノベーション人材育成講座

弊部では平成17年度より人材育成講座を開催しています。

講座には専門技術講座、生産管理講座、インターンシップ講座が開設されています。受講形態は、全コース、講座選択、コマ選択等、受講者の必要性に応じた対応をしています。講師陣は徳島大学の研究者をはじめ、国内の各分野のエキスパートです。日々の業務に必要な技術的要素から企業組織で活躍するための経営的要素まで、様々な内容を盛り込んだ講座を開催しています。受講希望の方は下記までお問い合わせ下さい。



### ■全国中小企業団体中央会「平成23年度（平成22年度第2次）ものづくり分野の人材育成・確保事業」

プログラムⅠ	専門技術講座【考え抜く力の強化・強い商品づくり】	6/10～8/4	全8コマ
プログラムⅡ	生産管理講座【課題発見力・解決実行力・チームワーク力強化】	8/18～10/20	全8コマ
プログラムⅢ	インターンシップ【ものづくり現場での社会人力の強化訓練】	11/10～11/24	全3コマ

### ■お問い合わせ先

＜徳島大学イノベーション人材育成センター＞ TEL:088-656-9884 FAX:088-656-9313  
E-mail: jinzaicenter@ccr.tokushima-u.ac.jp

編集・発行  
お問い合わせ  
連絡先

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2丁目1番地  
徳島大学産学官連携推進部 部長 福井 萬壽夫

電話:088(656)7592(総合窓口) FAX:088(656)7593  
E-mail:center@ccr.tokushima-u.ac.jp URL:http://www.ccr.tokushima-u.ac.jp